

米沢市SDGs未来都市計画の進捗状況並びに見直しについて

1. 全体計画（2030年のあるべき姿）

人口減少や少子高齢化、地域経済の縮小という課題を抱える中、郷土の先人である上杉鷹山の教えに立ち返り、「なせばなる なさねばならぬ何事も ならぬは人のなさぬなりけり」の精神で、持続可能な社会を実現するため、米沢らしい特性を活かした以下の3つの方向性を2030年のあるべき姿として掲げる。

- ①鷹山公が根付かせた「ものづくりマインド」が市内経済をけん引するまち
- ②「現代の藩政改革」による健康長寿日本一のまち
- ③「草木塔」などの本市独自の精神文化を基軸にSDGsを実装する環境教育先進都市

(1) 2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール

| 経済 | 社会 | 環境 |
|---|--|---|
|  8 働きがいも 経済成長も |  3 すべての人に 健康と福祉を |  11 住み続けられる まちづくりを |
| |  13 気候変動に 具体的な対策を | |

(2) 2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的な取組の状況

| No | 指標名 ※ [] はゴール ターゲット番号 | 当初値 | 2022年 (現状値) | 2030年 (目標値) |
|----|--|--------------------------------|------------------------|--------------------------------|
| 1 | 製造業付加価値額 【8.1, 8.2, 8.3】 | 2018年度 | 2020年度 | 2030年度 |
| | | 1,465 億円 | 1,427 億円 | 1,800 億円 |
| 2 | TEAM NEXT YONEZAWA登録件数 【8.1, 8.2, 8.3】 | 2020年度 | 2022年度 | 2030年度 |
| | | 159 件 | 205 件 | 400 件 |
| 3 | 市民の健康寿命 【3.4, 3.8】 | 2016年 | | 2030年 |
| | | 男性 78.99 歳 女性 83.67 歳 | — | 男性 80.53 歳 女性 85.21 歳 |
| 4 | 市民の暮らしの満足度 (幸福度)【11.3】 ※1～10の10段階評価 | 2019年9月 | | 2030年 |
| | | 5.84 | — | 6.00 |
| 5 | 温室効果ガス排出量 【13.2, 13.3】 | 2017年度 | 2019年度 | 2030年度 |
| | | 757 千t-CO ₂ | 747 千t-CO ₂ | 681 千t-CO ₂ |

(3) 「2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の状況」を踏まえた進捗状況や課題等

①経済面

【産業振興プロジェクト】

- ・大学のシーズと地元企業とを結ぶマッチング事業

山形大学が保有する最先端技術シーズの事業化及び有機エレクトロニクス関連産業の市内集積を図るため、技術シーズや産学連携の取組を市内外企業に広く周知し、大学と市内企業との連携強化及び技術開発力強化、新産業創出を図った。

「製造業付加価値額」については、当初値(2018年度)と現状値(2020年度)を比較すると横ばいとなっており、引き続き、本市ものづくり産業の高付加価値化の実現に向け、各種事業を展開していく。

【米沢ブランド戦略推進プロジェクト】

- ・米沢ブランド戦略の推進

「TEAM NEXT YONEZAWA(TNY) 登録件数」については、当初値(2018年度)から増加はしているものの、その伸びが鈍化しつつあることから、ふるさと納税返礼品取扱事業者への登録呼びかけや、登録方法の見直しを図るなど、登録拡大に向けた取組を実践していく。

②社会面

【健康長寿日本一推進プロジェクト】

- ・山形県立米沢栄養大学や米沢市食生活改善推進協議会等との連携による健康づくりの推進

県立米沢栄養大学と連携し、「企業を対象とした適塩推進事業」や、野菜摂取量増加を目的とした「ベジアップキャンペーン」において、学生による野菜レシピ集を作成するなど、意識醸成、啓発活動を行った。また、米沢市食生活改善推進協議会では「適塩教室」において、調理実習やみそ汁の塩分濃度測定などの減塩普及活動を行った。

- ・健診（検診）受診率向上に向けた取組

健診ガイドブックの全戸配布、ホームページや広報・コミセンだよりへの記事掲載、チラシの配布などの周知啓発のほか、未受診者対策として個人通知や電話、SMSを活用した勧奨を複合的にを行い、新規受診者と不定期受診者が増加した。また、米沢市医師会や検診実施機関と連携し、統一基準に基づく質の高い健診実施や受診率向上に努めた。受診率は、コロナ禍前と比較して、各種健（検）診により微増・減あるが、全体的には緩やかな回復傾向にある。

③環境面

【ゼロカーボンシティ実現プロジェクト】

- ・温室効果ガス排出量削減及び吸収源対策の実施

「温室効果ガス排出量」については、2022年4月の環境省によるCO2排出量の遡及修正及びそれを踏まえた推計を行った結果、当初値(2017年)に対し2018年度は増加したものの、現状値（2019年度）では当初値を下回る結果となった。

2021年3月から稼働しているバイオガスプラントでは、市内酪農家1戸を含めた計3戸の農家から家畜排せつ物を受け入れ、再生可能エネルギーを生成している。

国が掲げる「2030年46%削減」や「2050年カーボンニュートラル達成」に向けて、徹底した省エネルギーの推進及び再生可能エネルギーの導入により、引き続き温室効果ガス排出量の削減を推進する。

また、市民や事業者の意識改革や行動変容を促すことを目的として、2021年度に続き、「令和4年度ゼロカーボンシティ推進シンポジウム」を開催し、その他広報等により、情報発信や普及啓発を行った。

(4) 計画の見直し

2021年11月に計画を策定し、KPIについては2023年の目標値を設定していることから、他の計画とも整合性を図りながら、新たに2026年の目標値を設定するとともに所要の見直しを図る。

2. 本市のSDGs推進に資する取組

(1) 自治体SDGsの推進に資する取組の状況

| No | 取組名 | 指標名 | 当初値 | 2021年実績 | 2022年実績 | 2023年目標値 |
|----|-------------------|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 | ①産業振興プロジェクト | 製造業付加価値額 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2023年 |
| | | | 1,465 億円 | 1,445 億円 | 1,427 億円 | 1,600 億円 |
| 2 | ①産業振興プロジェクト | 創業支援等事業計画に基づく創業者数 | 2019年度 | 2021年度 (2020~2021 累計) | 2022年度 (2020~2022 累計) | 2020~2023累計 (年間約24人を見込む) |
| | | | 52 人 | 37 人 | 69 人 | 96 人 |
| 3 | ①産業振興プロジェクト | 市内企業と山形大学工学部教員の共同研究・受託研究数 | 2019年度 (2016~2019 累計) | 2021年度 (2020~2021 累計) | 2022年度 (2020~2022 累計) | 2020~2023累計 (年間約20件を見込む) |
| | | | 78 件 | 53 件 | 74 件 | 80 件 |
| 4 | ①産業振興プロジェクト | YBSCによる事業化数 | 2019年 (2018~2019 累計) | 2021年度 (2018~2021 累計) | 2022年度 (2018~2022 累計) | 2018~2023累計 |
| | | | 11 件 | 12 件 | 12 件 | 41 件 |
| 5 | ②米沢ブランド戦略推進プロジェクト | TEAM NEXT YONEZAWA 登録件数 | 2019年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年 |
| | | | 159 件 | 195 件 | 205 件 | 280 件 |
| 6 | ③健康長寿日本一推進プロジェクト | 市民の健康寿命男性 | 2016年 | — | — | 2023年 |
| | | | 78.99 歳 | — | — | 79.65 歳 |
| 7 | ③健康長寿日本一推進プロジェクト | 市民の健康寿命女性 | 2016年 | — | — | 2023年 |
| | | | 83.67 歳 | — | — | 84.44 歳 |
| 8 | ③健康長寿日本一推進プロジェクト | 健診・検診の受診率 (特定健診) ※法定報告値 | 2019年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 |
| | | | 50.0 % | 47.9 % | 45.3 % ※米沢市集計値 | 60 % |
| 9 | ③健康長寿日本一推進プロジェクト | 健診・検診の受診率 (胃がん検診) ※県への報告値 | 2019年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 |
| | | | 18.2 % | 17.6 % | 18 % | 50 % |
| 10 | ③健康長寿日本一推進プロジェクト | 健診・検診の受診率 (大腸がん検診) ※県への報告値 | 2019年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 |
| | | | 27.6 % | 26.9 % | 28.2 % | 50 % |

| No | 取組名 | 指標名 | 当初値 | 2021年実績 | 2022年実績 | 2023年目標値 |
|----|--------------------------|-----------------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
| 11 | ③健康長寿日本一推進プロジェクト | 健診・検診の受診率 (肺がん検診) ※県への報告値 | 2019年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 |
| | | | 28.1 % | 27.8 % | 29.6 % | 50 % |
| 12 | ③健康長寿日本一推進プロジェクト | 健診・検診の受診率 (子宮頸がん検診) ※県への報告値 | 2019年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 |
| | | | 27.2 % | 25.4 % | 28.9 % | 50 % |
| 13 | ③健康長寿日本一推進プロジェクト | 健診・検診の受診率 (乳がん検診) ※県への報告値 | 2019年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 |
| | | | 25.7 % | 23.3 % | 26.5 % | 50 % |
| 14 | ④ICT活用推進プロジェクト | ICT推進チームによる 事業化数 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 |
| | | | 0 件 | 4 件 | 4 件 | 6 件 |
| 15 | ⑤ゼロカーボンシティ実現プロジェクト | 温室効果ガス排出量 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2023年度 |
| | | | 757 千t-CO ₂ | 771 千t-CO ₂ | 747 千t-CO ₂ | 721 千t-CO ₂ |
| 16 | ⑥米沢版SDGsプラットフォーム創出プロジェクト | プラットフォーム 参加者・企業・団体数 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
| | | | 0 件 | 1 件 | 43 件 | 100 件 |